

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	イーリス		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 3日		2026年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数) 8名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 3日		2026年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 13日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者の方からだけでなく、利用者さん本人からも「楽しかった」「また来たい」と言っていたる事が多い点です。	・日々の活動が固定化されないように、ジャンル別に活動担当者を設定しています。	・積極的に研修に参加したり、SNS等で支援に役立つ知識を身に付け、日々の業務へ還元できるようにしています。
2	・保育士・幼稚園教諭・小学校教諭・理学療法士など専門職員がいることです。	・様々な角度から意見を出し合い、専門的な支援の計画・実施を行うことができます。	・児童が通っている学校や児童館など、関係機関との更なる連携・情報共有を行っています。
3	・送迎時等で日頃より子供の状況を保護者と伝えあい、共通理解が出来ていることです。	・送迎担当者が偏らないようにし、保護者の方がどの職員にも話をしやすいようにしています。	・送迎時のみではなく、必要に応じて連絡ノート・電話等で情報共有しています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・父母の会など、保護者同士の交流の機会がない事です。	・お仕事をされている方が多い為、日時の設定が難しいと判断しています。	・夏祭り等のイベントを通して、少しでも保護者同士が交流出来る機会を作っていきます。
2			
3			